定当初と異なる事態の際 る3つの事項(①薬価設

医ではこれまで、「現在

また、横倉会長は、

使用していくかという視 要としている患者さんに つつ、新しい医薬品を必

只で薬価算定の仕組みを

の製薬メーカー主導の仕

根本的に見直すこと」を

まで引き上げられる 平均価格調整で最大2倍 用性とは関係なく、外国 とれているはずだが、 算方式では、既に採算が 模も勘案すべき④原価計

の迅速な薬価改定②薬価

組みではなく、

いかに公

主張してきたことを改め

等の、

また、類似薬効比

主張。

ことは容認できない」と ての薬価を毎年改定する 構築」については、「全 適切に反映する仕組みの

> 企業である製薬企業のイ 促進」については、「営利

いか」との考えを示した。 なども活用すべきではな

場価格等を反映した薬価

論は中医協で

薬価算定の仕組みの議

的医療保険制度を維持し

また、(2)「適正な市

へ」として提案されてい

日本医師会

しに対する日医の見解を説明した。

# 1327 2016. 12. 20

及し、(1)「流通価格を

た3つの提案について言 て民間議員から提出され

であり、改革を進めるべ

日医の主張と同じ方向性 は、「まさにこれまでの 品の引き下げ)について 算定の透明性③後発医薬

使うのには無理がある。

報酬の加算を原資として に、公的医療保険の診療

ノベーションを促すため

きである」とした。

は成長戦略の一環でもあ とし、「イノベーション

経済産業省の補助金

(3)「研究開発投資の

閣府の経済財政諮問会議

横倉会長は、まず、内

医師会

日本医師会

(11月25日開催) におい

日本医師会 発行所

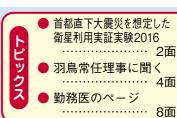
〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 電話 03-3946-2121(代) / FAX 03-3946-6295 E-mail wwwinfo@po.med.or.jp http://www.med.or.ip/

毎月2回 5日·20日発行 定価 2,400円/年(郵税共)

JMA

本医師会

日本医師会



# 薬価算定の仕組みの見直しに関する日医の見解を説明

# 民皆保険を守る立場から

横倉義武会長は、11月30日の定例記者会見で、最近の 薬価をめぐる動きを踏まえて、薬価算定の仕組みの見直 その中では、「全ての薬価を毎年改定することは容認で 引き続き意見を述べてい きない」とした他、現行の薬価算定の仕組みについても 問題意識を示し、国民皆保険を守る立場から、今後も薬

価算定の仕組みに対する意見を述べていく考えを示した。 の仕組みは、経済財政諮 とした上で、「薬価算定 険の根幹を揺るがしかね ぼし、ひいては国民皆保 認された新しい医薬品は 論の場。まずは中医協で なく、まさに中医協が議 問会議で検討するのでは は医療費全体に影響を及 べきだが、高額な医薬品 速やかに保険収載される ないという懸念もある」

が大切である」と強調し しっかりと議論すること

だけを単純平均すること 映もされていない③単価 ォローされておらず、 下がっているかどうかフ 収載後、外国平均単価が 対象となっている②薬価 る企業の希望小売価格も の薬価算定の仕組みに関 ではないアメリカにおけ については、①公的保険 には意味がなく、市場規 して、外国平均価格調整 更に、同会長は、現行

「安全性・有効性が確

薬創出・適応外薬解消等 較方式については、①新 するべき②薬価収載後の 促進加算後の薬価と比較

れない③現在の為替レー 市場規模の推移は考慮さ ほどの薬価にならないケ トで計算すると収載当時

> ぞれ説明。 薬価を算定した例がある して化学合成品の新薬の バイオ医薬品を比較薬と スもある④薬価の高い 等の問題意識をそれ

算定の仕組みに関して は、国民皆保険を守る立 め、日医は、今後も薬価 「これらの問題点も含

改正された個人情報保

の考えを示した。 場から主張していく」 病歴を含む個人情報は取 識別符号」「要配慮個人 情報」の概念が導入され、 護法においては、「個人

り扱いに特に

配慮を要す

る「要配慮個人情報」と

備に対しては、国民(患 基づく学問研究の環境整

に向けた更なる医

な対応が求められると指 の進展に従ってさまざま いうものではなく、時代 これで全てが解決すると

摘。更に、医師の倫理に

た。これら

究等におけ

ることから、今回のよう 療・医学の進歩に直結す

として、今後も継続的に

とを求めるものとなって 議論を行う場を設けるこ な議論は大変重要である

ていた。 いの不透明感が否めない が、議論の中では取り扱 直しの議論が開始された る倫理指針についても見 議では医学研 のことを踏まえて合同会 位置づけられ からは強い懸念が示され として、医学

# 合同記

倫理指針の見直しの方向性を評価 横倉会長、髙久日本医学会長

日本医師会

する合同会議」(以下、合 同会議)における議論に 個人情報の取扱い等に関

医学研究等における

おいて、平成29年の改正 る倫理指針の見直しの方 個人情報保護法の施行に 向性が固まってきたこと 向けた医学研究等におけ を受けて、横倉義武会長

滞ることなく、

なくてはならない」と述

成果が国民の

に、国民 でき、かつ患者の個人情 の配慮を求れ の趣旨に基づ 般の改正個人情報保護法 解(全文は日医ホームペ とを強く求めていた。 報が漏えい これらの懸念に関してそ 店用できるようになる<br />
こ 会議の議論において、今 して医療を受けることが /、医学研究に安全に利 今回公表した共同の見

の主張が受け入れられ、 けた学問分野での研究が 「医療・医学の進歩に向 ・ジ参照)では、それら (患者) が安心 することな ついた上で、 めるととも ら、適宜改正をしていか る。個人情報保護の問題 は間違いないと考えてい は変化していくことか とについて、現在の方向

本医学会長、 会共同の見解 任理事と共に 行い、その方 委員でもある する旨の日医 は11月30日 を公表した。 · 日本医学 向性を評価 記者会見を 石川広己常 髙久史麿日 見直しに関する議論は、 妨げない」旨の方向性が を改正個人情報保護法が した上で、個人情報保護 示されたことを高く評価 祉の発展に寄与すること 法改正に伴う倫理指針の

石川常任理事は、合同 文を朗読。 任理事が今回の見解の全

研究の現場

記者会見では、石川常

もに、「今後も、国民の れたことを評価するとと の経緯を説明した上で、 個人情報を守る立場を堅 今回の方向性が打ち出さ 医学研究を進めていくこ く」との意向を示した。 発展を促していくことを 持し、日本の医学研究の 肝に銘じて対応してい 個人情報を守りながら また、髙久医学会長は、 横倉会長は、これまで 催された。

# 首都 大震災を想定 実証実験(防災訓練 2 0



発法人宇宙航空研究開発 定した衛星利用実証実験 が11月16日、国立研究開 (防災訓練) 2016] 首都直下大震災を想 県、兵庫県の各医師会が、 千葉県、東京都、神奈川 って参加した。 テレビ会議システムを使 当日は、石川広己常任

機構(JAXA)並びに

理事による防災訓練開始

日

用いた災害医療支援活動 結した「超高速インター の間で平成25年1月に締 協力の下、日医会館で開 ネット衛星『きずな』を 株式会社NTTドコモの 信研究機構(NICT)、 国立研究開発法人情報通 日医では、JAXAと 0年から400年周期と ば、日本の国家機能、経 都圏で大震災が起これ チュード7クラスの地震 の地震の合間に、マグニ があいさつし、「首都圏 が数回発生している。首 される関東大震災タイプ である南関東では、20 宣言の後、横倉義武会長 始した。

今回の訓 に基づ 災訓 べた。 生し、また、長期にわた って、非常に多くの方々 大震災に備えたい」と述 来、必ず起こるであろう さまざまな形で支援を続 員、関係者との協力の下、 が避難生活を強いられる 地域医療が復興するまで 活動を開始し、被災地の 都道府県医師会、日医会 ことが想定されている。 くのことを学び、近い将 「本日の訓練を通して多 けることにあるとして、 大規模災害発生直後から 」指摘。日医の使命は、

りしながら模擬訓練を開 沿って出席者らがやり取 ついて、具体的な被害想 ら7日目までの対応等に 笑求千葉県医師会理事か 神奈川県医師会長及び李 京都医師会長、古谷正博 県医師会長、尾﨑治夫東 定を踏まえたシナリオに らあいさつが行われた。 その後、災害発生時か 続いて、金井忠男埼玉 2016ワールド・アライアンス・フォ

るとともに災害対策本部 直下で発生した直後、日 ド7クラスの地震が首都 を設置し、被災県医師会 医役職員の安否確認をす 訓練は、マグニチュー

における利用実証実験に

・社会は麻痺同然とな

る負傷者・患者が多数発 り、建物倒壊や火災によ 取って被害状況を確認。 順次派遣していくという MATを全ブロックから 先遣隊を派遣、先遣隊の 会を中心としたJMAT 議し、まず、兵庫県医師 道府県医師会と対応を協 とチャットアプリや「ワ コーディネートの下、J イドスターⅡ」で連絡を 「きずな」を用いて各都

催された。 米先端医療技術事業化会 ライアンス・フォーラム 議」が11月21、22日に開

たヘルスデータに基づく T(情報通信技術)を用い ルスケアの個別化に関 本フォーラムは、IC

びヘルスケア ル・ヘルス及 先端医療技術 IOT (モノ する ①デジタ 産官学連携に の枠を超え、 り、国境、業種 の事業化を図 子治療及びが を中心とする ット) ②遺伝 のインターネ 再生医療 ん免疫療法③

2016ワールド・ア サンフランシスコ「日 開催されたものであり アライアンス・フォーラ 約300名が参加した。 を行うことを目的として ム財団の原丈人代表理事 今村聡副会長は、今般、

から横倉義武会長宛てに してあいさつして欲しい 日本の医療従事者を代表 との依頼があったことを

た。

流れで進め 状況を報告した。 また、池田正株式会社

を実施

6

崇弘船橋市医師会理事が 害や対策等の状況を説 県医師会理事が各地の被 同理事、亀谷雄一郎神奈 医師会副会長・伊藤雅史 松本真彦埼玉県医師会常 CTの中継車より、梶原 市医師会に置かれたNI 明。更に、千葉県の船橋 川県医師会理事、李千葉 任理事、猪口正孝東京都 のアンテナ 会からは、 た4県医師 等を設置し 「きずな」 営部災害対策室長が「N 方、きずなの通信に不具 細な画像が届けられる一 載カメラから非常に高精 船橋市医師会の中継車車 れ概要を説明した。 ターネット衛星『きず え」について、内藤一郎 TTドコモの災害への備 NTTドコモサービス運 一時中断されるなど、課 な』」について、それぞ ンター長が「超高速イン 台が生じてテレビ会議が JAXA衛星利用運用セ なお、訓練においては、

よる事業展開 に関する"National Da-全性の確保等に関する法 おいて横倉会長が世界医 の世界医師会台北総会に などを説明。 化計画に資する取り組み 府と連携した医療費適正 日医からの是正勧告、医療 再生医療の事例に対する 律に違反して実施された たこと、再生医療等の安 師会次期会長に選出され した今村副会長は、10月 受けて出席した。 tabase= の構築による政 会長のあいさつを代読

ソンによる白血病患者の 先端医療技術の事例とし Database によるプロジ 診断例や、日本外科学会 所におけるIBMのワト て、東京大学医科学研究 その他、日本における <sup>≈</sup>National Clinical

題も残された。 最後にあいさつした中

訓練を基に検討していき る。過去の歴史に学べば 会議の委員に就任してい 川俊男副会長は、「日医 ない。日医の対策にはま 会代表の立場で中央防災 り、昨年には横倉会長が 法上の指定公共機関とな は2年前に災害対策基本 たい」として協力を求め だ課題も多いが、本日の こると考えなければなら の首都直下地震は必ず起 被災者健康支援連絡協議 マグニチュード7クラス

訓練は終了となった。 ーマとした講演と、「未 S細胞研究所長による ら大きな関心が示された。 ムは2日間の全日程を終 をテーマとしたパネルデ 来のヘルスケアとは?」 が軽減された症例がビデ 経機能が再生され後遺症 対する自己骨髄幹細胞移 演では、脳梗塞による片 会の辞により、フォーラ れ、原代表理事による閉 ィスカッションが行わ オで紹介され、参加者か 植治療の結果として、 による四肢麻痺の患者に 麻痺の患者及び脊椎損傷 再生医療の将来」をテ その後、山中伸弥iP 本望札幌医大教授の講 神

ェクト等についても紹介 からの参加が顕著であっ テーマとなっていたた 先端医療技術の事業化が サーを含め、日米の企業 今回のフォーラムは、 フォーラムのスポン

換を行った。 の主要参加者との意見交 淳総領事によるレセプシ 在サンフランシスコ山田 ョンに招待され、国内外 また、同副会長は21日、

れ再生医療の実践につい て講演が行われた。 研究所教授から、それぞ 部附属フロンティア医学 プロジェクトリーダー、 副会長・大阪大学医学部 本望修札幌医科大学医学 所網膜再生医療研究開発 長、高橋正代理化学研究 は、澤芳樹大阪府医師会 2日目のセッションで

了した。

ジャパンワクチン株式会

で発表した。

現場で長年にわたり、健

本賞は、「地域の医療

事が11月30日の記者会見

決定し、道永麻里常任理

の受賞者がこのほど

10日に帝国ホテルで開催 ションは、平成29年2月 掲の5名となっている。 いて決定したもので、別 府県医師会より推薦のあ する予定となっている。 日に開催した選考会にお った23名の中から10月12 たものである。 なお、表彰式・レセプ 今回の受賞者は、

# 医、産経新聞、特別協賛: 赤ひげ大賞」(主催:日 第 5 回 第5回 「日本医師会 日

# 赤ひげ大賞」 受賞者決まる

## 受賞者

## 受賞者の功績

活を支えている医師にス 康を中心に地域住民の生

ボットを当て、その活動

を顕彰すること」を目的

として平成24年に創設し

## 受賞者の功績 受賞者

# 大森 浩二 医師



60歳 京都府 大森医院院長

投薬に頼らず食事などでの改善を基本方針に、患者

# せとうえ けんじろう 瀬戸上 健二郎 医師



75歳 鹿児島県 薩摩川内市下甑手打診療所 前所長

や家族と十分な対話を行い、家族全員の健康を預かる 地域のかかりつけ医として親しまれている。医療環境 が充実している都市部にあっても、独居高齢者など医 療から取りこぼされている患者の「生き方」の選択を 支える在宅医療に取り組む他、地域の医師の潜在能力 を生かすことを目的として、「プライマリ・ケア教育 の会」を設立。"慈父、のように患者や家族に寄り添 う医療を模索し続けている。

医療応需体制が未整備の離島に赴任後、35年にわた ŋ, 離島・へき地医療の充実と向上に尽力。船便での往 来しかできない環境にあって救急医療体制を整備、更に 本土と遜色なく医療が受けられるよう、がん手術や人工 透析も行える体制を整えた取り組みは全国から評価され、 見学者が多数訪問。全国各地から医学生や臨床研修医 も受け入れ、人材育成にも貢献している。75歳の高齢な がら、現在も日夜診療に従事し、島民から絶大な信頼を

順序は北から。受賞者の年齢は2016年12月1日現在。

びに岐阜放送の協力の

- 、岐阜市内のスタジオ

門的な知識や経験を必要

とする山岳JMATが、

岳県である岐阜県で全

ットワーク」の収録が11

月20日、岐阜県医師会並

# 赤ひげ大賞」特設サイト 「日本医師会

得ている。

「日本医師会 赤ひげ大賞」を平成24年に創設してから 今年度で5回目となることを記念して、日医と産経新聞社 では、地域で活躍されている先生方への応援メッセージを -般の方から募集し、心温まるメッセージを公開しています。 ぜひ、特設サイト(http://www.akahige-taishou.jp/heart/ index.html) をご覧下さい。



しもだ てるかず **下田 輝一 医師** 

[本医師

会



73歳 秋田県 山内診療所院長

無医村の診療所への勤務を希望し赴任、以来27年に わたり地区唯一の医師として山村の住民の健康を保 持。旧山内村には公共交通機関がないため、本院から 12キロ山奥にも診療所を構え週1回診療を行う他、父 親の代より引き継がれた診療所も含め3カ所の診療所 を守る。往診も行っており、看護師・介護士・ケアマ ネジャーと共に患者さんや家族の相談に応じ、何かあ れば、昼夜を問わず駆けつける。村民を愛し、村民か ら愛される地域医療に魂を注ぐ医師。

# 大森 英俊 医師



62歳 茨城県 大森医院院長

祖父の代からの無床診療所を継承したが、公共交通 機関が乏しく、具合が悪くなるほど医療機関にかかり にくいことから在宅医療のできる環境を整備。また、 診療所を有床化し患者のニーズに臨機応変に対応して いる。小さな集落には巡回診療も行う他、老人ホーム やグループホームも運営する等、高齢者が一人きりに ならないような環境づくりに尽力。年間30人程の医学 生を研修生として住み込みで受け入れ、過疎地域の医 療の現実に触れる機会を提供している。

# あかし つねひろ 明石 恒浩 医師



63歳 神奈川県 ザ・ブラフ・メディカル& デンタル・クリニック院長

おきたい医療知

に備えて知って

識について解説

体力のある若手の医師を わることのできる、特に

医療費や言葉のハードルにより受診が難しいアジア 周辺や欧米人など在住外国人に英語やタガログ語等、 多言語を駆使して丁寧に対応し、地域住民も含め、信 頼と安心を与えている。横浜市中区は外国人労働者も 多く、病状に関係なく同クリニックに救急搬送される こともよくあったという。病気や予防接種だけでなく、 時に、時間外でも患者からの医療相談メールに応える など、医療機関の枠を超えた支援を行っている。

火を教訓に、岐阜県医師 できる予防~」をテーマ 会が全国に先駆けて本年 に、2年前の御嶽山の噴 〜救急・救命と私達にも 番組では、「山岳医 山岳丁 様子や登山に関する注意 診療所について、診療の

の収録となった。 ので、今回が今年度最初 を住民に理解してもらう おける地域医師会の役割 元年から実施しているも ことを目的として、平成 本事業は、 地域医療に での登山となったが、厳 しい状況下での登山を経 は、雨が降る悪天候の中 定した訓練を実施。当日 下で、骨折した患者を想 専門とする医師の指導の

る」として、その活動に

ことには大きな意義があ 国に先駆けて組織された

が、毎年、夏の間に開設 学医学部脳神経外科教授 即した研修となった。 験できたことで、現場に している奥穂高岳の夏山 その他、岩間亭岐阜大 期待感を示すとともに、 たい」と述べた。 医としても支援していき 模で活動できるよう、 山岳JMATが全国規

康講座―ふれあい健康ネ 日本医師会テレビ健 まず、 医師の養成を目的として 山岳医療に携わる するものとなっ VTRでは 養成する必要があるとし

伴うもので、災害医療を の調査登山は実地訓練を 行われた御嶽山での調査 登山の様子を紹介。今回 事は、「JMATでは、 活動してきたが、特に専 東日本大震災以降、さま ざまな自然災害の現場で していきたい」と述べた。 及び養成事業を更に強化 また、道永麻里常任理 「山岳JMAT活動

介するととも の取り組みを紹 成研修会」など

に、県民に登山

必要性を改めて強調し ともに、山岳JMATの となった」と振り返ると て、「大変有意義なもの

た。また、山岳医療に携

や、「山岳医療査登山の様子 MAT」につい た御嶽山での調 に関する医師養 9月に行っ 今回の調査登山につい 岐阜県医師会長は、JM や、山岳JMATについ 番組に出演した小林博 TとDMATの違い 自身も参加した

日本医師会テレビ健 〜救急・救命と 出医療 私達にもできる予 康講座 (岐阜県) を

ラ |

分番組として放送され(日)に、岐阜放送で30 なお、 番組は12月11日 師

슾

介護保険課 03-総務課(人事・労務)

0,3

-3942-6493·総務課 3-

-3942-6481

03

0,3

―3942―6139・編集企画室

0,3

―3942―6488・日本医学会 3―3942―6140・

情報サービス課 03

—3942—6477·施設課 03-

—3942—7027·経理課 03-

−3942−6486・広報課 3−3942−6483・情報システム課 3−3942−6135・医療保険課 3−3942−6490

―3942―6482・医学図書館 3-

−3942−6492・国際課 3−3942−6489

−3942−6491・年金・税制課 3−3942−6487・生涯教育課

地域セミナー参加型の登録

参加

特許化支援

商工会議所

主催:日本医師会、経済産業省関東経済産業局

のアイデア or.jp/) <

の直接登録

に対する業

別に加え

医療機

運営:日医総研、日本医療機器開発機構

後援: 地域医師会、行政、商工会議所、弁理士会等

共催:地域医師会、行政等

· 医師会員 · 非医師会員

弁理士

地方技術センタ

実施体制

器開発に携

大学

●地域セミナー参加●セミナー参加後にニーズやアイデアを登録

医師主導による医療機器

開発·事業化支援登録窓口

**日本医師会** 

【地域セミナー】

各地域ごとに展開

開催スケジュール

7.30

10.15

11.26

2.18

くきっかけ を持って頂

発への興味 医療機器開

2016.6.11

2017. 1.28

医師主導による医療機器開発のためのニーズ創出・事業化支援セミナー

が必要と考 づくりの場

え、現在実

登録

試作支援

地方自治体

REVIC、地銀

日医の支援

· 医師会員 · 非医師会員

日

登録

グローバルな薬事

事業化支援

第1回:東京都文京区 日医会館

ホームページへの直接登録

製造:販売支援

委託事業者

第2回:神奈川県川崎市 川崎フロンティアビル

第6回:福岡県福岡市 ホテルニューオータニ博多

第3回: 宮城県仙台市 宮城県医師会館

第4回: 兵庫県神戸市 ホテルオークラ神戸第5回: 埼玉県さいたま市 スーパーアリーナ



# 羽鳥常任 理 事に聞く

# 師主 一導による医 、創出・ 事業化支援セミナ 療機器開発 た め

開催されている。 ためのニーズ創出・事業化支援セミナー」が全国各地で今年から日本医師会「医師主導による医療機器開発の そこで、これまでのセミナーの内容や今後の見通しに

ついて、羽鳥裕常任理事に説明してもらった。

医のニーズに基づくアイ に、医療現場の臨床 日医では、 、昨年6月 した。

ス

Qセミナーの概要につ くための 化支援業務」 る医療機器の開発・事業 機器の開発を支援してい デアの発掘を行い、医療 「医師主導によ を開始しま

いて教えて下さい

られ、製造販売企業の紹 17件のアイデアが寄せ これまでに全国から1

支援など、具体的な支援 介や試作品の資金調達の を行っているところです。 しかし にしました。

とや、地域 じない先生 の先生方に 方も多いこ 業務をご存 て実施し、 めています。 局と連携を図りながら進 (ネットワーク型)」 とし セミナーでは、実際に 関東経済産業

です。

ています。 方からの個別相談も受け や休憩時間等では、先生 ッションを行っています。 を交えたパネルディスカ 介と、工学研究の先生等 た先生方による事例の紹 また、セミナーの前後

**X**これまでどのような 開発事例が紹介され

jmamdc.med. 》(http:// ホームペー 施している

発の経験を紹介頂きまし の先生から、 におけるニーズや機器開 ✔ナーでは、市立病院 第2回の川崎市セミ 乳がん診療

わる医師のみならず、工 より積極的にニーズやア て頂き、全国の先生方に、 自治体等の皆さんと接し 学系の研究者や弁理士、 イデア登録を行って頂く からは、 装置の紹介がありまし 点滴スタンド不要の輸液 から開発を進めてきた、 大学勤務医時代 民間病院の院長

核企業創出・支援事業 産業省委託事業「地域中 発を促進している、経済 づくり企業の医療機器開 ことを目的として、地域 セミナーを開催すること このセミナーは、もの ます。セミナーをきっか れ、開発が進展したそう けに、テレビでも放映さ ぐれたアイデアだと思い 囲の拡大が見込まれるす 療の推進等、その使用範 高齢社会における在宅医 た。この機器は、今後の きました。

ます。 る講演が印象に残ってい ーでは、3名の先生によ 第3回の仙台市セミナ

医療機器を開発されてき 験を通じてニーズを幅広 紹介頂きました。 オデザインの取り組みを の事業化につなげるバイ く掘り起こし、医療機器 は、臨床現場の観察と体 推進されている先生から 東北大学で臨床試験を 山形県の病院の先生か を頂きました。

外展開に係る留意点につ 患者背景を織り込んだ海 いて示唆を頂きました。 の重要性や、医療技術や 術・医療・営業3者の連携 発経験に裏打ちされた、技 らは、豊富な医療機器開 している先生からは、 福島県いわき市で開業 見えてきたことは、大学 務める日本医療機器開発 や病院の勤務医のみなら 摘してもらいました。 機構から開発の要点を指 これまでのセミナーで その他、各セミナーで 診療所の先生方の医 本支援事業の窓口を

の意義についても教示頂 所による臨床データ収集 発事例を紹介頂き、診療 るための新たな手法の開 房細動の心機能を解析す

した。

| 今後の開催予定を教 えて下さい。

するものを含め100社

り企業は、これから開催

を超えており、これらの

企業の技術や素材などを

療機器開発意欲の高さで

どを展示されるものづく

らは、 る発表がありました。 神戸大学や国立がん研究 援事業の紹介があった他、 された第4回の神戸市セ 所を開業している先生か 国の審査への対応に関す 療システムの開発事例や れまでの医療機器開発支 センターからは、がん治 ミナーでは、神戸市のこ 更に、大阪で眼科診療 また、11月26日に開催 豊富な医療機器の

→1月28日(土)に埼 で開催する予定です。わ 18日 (土) に福岡県福岡 先生にも満足頂いている で、最後まで出席された 築することも可能なの 事例やノウハウを習得で ずか半日で、多様な開発 中心に講演頂くスタイル わる先生方の事例紹介を 地域で医療機器開発に携 市で、これまでと同様、 行政の適任者と関係を構 玉県さいたま市で、2月 今年度は、 個別相談や、企業や 、平成29年

●医療機器開発に携わる医師のみなら ず、工学系の研究者や弁理士、自治体 等の皆さんと接するとともに、全国の 先生方に、より積極的にニーズやアイ デア登録を行うことを目的として、地 域セミナーを開催している。

これまでのセミナーで見えてきたこと は、大学や病院の勤務医のみならず、 診療所の先生方の医療機器開発意欲の 高さである。

●次年度には、全国から多くの会員の先 生方が集まる全国大会や会議との連携 により、休憩時間などに、支援業務を 紹介したり、ものづくり企業の展示を 見て頂くなど、展示中心のセミナーや、 専門分野に特化したセミナーを企画し ているので、ぜひ参加頂きたい。

# 今回のインタビューのポイント

開発や、ベンチャー起業 化の経験を踏まえた提言 支援業務を知って頂き、 医師会の先生方に日医の ところです。 来年度は、より多くの の会員の先生方が集まる ていきたいと考えていま 積極的に先生方に紹介し 例えば、全国から多く

専門分野に特化

、具体的に

とも協議しながら進めて 開催できるよう、関係者 くりとしてのセミナーを を持って頂くきっかけづ の開催も企画しています。 いきますので、 介できるようなセミナー まずは、先生方に興味

アイデア発掘につなげて セミナーで技術や素材な 夫したいと思います。 セミナーの開催形態も工 具体的には、今年度の きたいと考えており いたします。 ミナーへの参加をお願

、今後のセ

支援業務を紹介したり、 野の最先端のシーズを紹 ものづくり企業の展示を ている生涯教育セミナー したセミナー、 見て頂く展示中心のセミ 全国大会や会議との連携 との連携により、その分 は地域医師会で開催され により、休憩時間などに、

医賠責対策課 33―3942―6136・日医総研 33―3942―7215・女性医師バンク 33―3942―6512・治験促進センター 33―3781・電子認証センター 33―3942―613842―6518・日本医師連盟 33―3942―6518・地域医療第一課 33―3942―613842―6138・地域医療第三課 33―3942―8181・感染症危機管理対策室 33―3942―64858(防災センター 39・39・42―8181・感染症危機管理対策室 33―3942―6485)

# 半返.

大分県

着

も、体が芯から凍る寒い 灰混じりの泥雨が降る日 日も、母は外回りの仕事 く姿を見てきた。桜島の 私は幼い頃から母の働 だ。お互いが理解し合っ ては配るというシステム ていれば、ある意味、合

そんなに働くの」と尋ね れないくらいの低速で仕 原チャリがかろうじて倒 るが、なお現役の72歳。 を続けている。今は体の 事へ出掛ける母へ「なぜ たら、「生きるため」と あちこちにガタがきてい そんな母から「贈り物 る。訳の分からない贈り 物の理由を問うと、年末 際、私が車で鹿児島へ帰 ークが2つ鎮座してい ほどの大きさの青い猫マ の左右前面には、人の顔 た。中身は綿パジャマと 日に母から宅配便が届い 家族が緊急入院した い羽織のセット。羽織

内祝いやお見舞いのお するん」と大きな声を出 なんでパジャマが5万も を聞くと、まさかの半返 嫌な予感を抱えつつ値段 しはいらん。そもそも、 し。思わず「親子で半返 してしまった。 しかし、母の返事も意

半返しは通用する。例え 礼はもちろんだが、疑問 くことがばれると、仲間 ば、会社の中で旅行に行 って」とポチ袋を頂く。 達から「旅行の足しに使 符が付くような事柄にも はどの特産品を買ってき 聞き慣れない動物の名前 ほど柔らかくて暖かい。 知らないが、確かに驚く たこともないし、相場も 表を突いた。「だって、 に二の句が継げなくなっ アルパカの洋服など買っ アルパカなんだもん」と。

(5)

第1327号

デパートへ行き、見た目 だけで贈り物を選んで包 なと思った。 身白づくめとなり、もは

睦美 装してもらったらしい。 めますとは言い切れなか 後から値段を聞いて躊躇 したものの、やっぱりや たと語っていた。 アルパカ羽織を着て全

先日、誕生日でもない

ことへのお礼だと言う。

やお金を頂いたら、感謝 も頻繁に半返しが行われ 地元では日常的な事柄で あると思われるが、私の 半返しである。お返しの 必ずお礼をしなさい」と の気持ちを伝えるために 仕方は地域によって差が 教わってきた。いわゆる と10万円を置いて帰った 省し、「入用だろうから」

日

矢

笑いで吹き飛ばせるな るほどの高値はついた いた。その声を聞いて、 ら、半返しも悪くはない が、日々のつらいことが ほど笑った。目が飛び出 私も久しぶりに涙が出る を見て腹の底から笑って 帯に送ると、わが娘の姿 えない私の写真を母の携 や雌のアルパカにしか見

北海道 北海道医報 第1167号より 真夜中の幼稚園 斉藤

あい! 「おべんきょしたああ になった。

から、我ながらめでたい 頼もしく感じられるのだ ックのことだ。それでも アンパンマンのシールブ の叫びに、初めは耳を疑 た。何のことはない、 リビングに響くわが子

る。今の幼稚園は3年保 クール」なるものの存在 妻がママ友から「プレス 私は、とある幼稚園の校 を聞かされたことに始ま きっかけは、ある日、 一前に降り立っていた。 昨年12月の某日未明、

幼稚園に優先的に入園で そこに通わせると、同じ 分かってきて、何だか親 きる利点もあるらしい。 のクラスがあるという。 で驚いたのに、更に早期 育が当たり前と聞くだけ あるという。札幌でも、 は、3日3晩並ぶことも てはならない。首都圏で は、願書を手に入れなく どうだろう。「プレ

も信頼に足る、しかし、 室時が勝負だ」。どちら 「いや、プレスクール入 なくても大丈夫のはず\_ スクールではそこまでし

朗

性が良いのだと都合良く や在園児のいないわが家 解釈し、そこに決めた。 たのを思い出し、Y幼稚 すよ」とおっしゃってい 院の院長も「〇幼稚園と よ」とあっさり言う。当 レスクールも行ってた ばせるならM幼稚園。プ と、「お勉強させたいな にした。親子3人で参加 園に照準を合わせること 理事長H君に尋ねてみる Y幼稚園が人気みたいで 人しかった。それで、相 した見学では、息子が大 とはいっても、卒園生 同い年の若き医療法人 の仮眠を取ってから参戦 することに決めた。

や行くしかあるまい。 が灯り、椅子が置かれて て、「ほんとに並ぶのか 確たる決め手の無いま 正反対の情報に接した。 ひたすら並んで待てば良 経験なのが悔やまれた。 とに気付き、キャンプ未 こへ来て、丸腰であるこ な夜営と直感させた。こ いるのが見える。本格的 に言うと、地面にランプ 息を飲んだ。いる。正確 く通り過ぎようとして、 向かう。現地をさりげな い視線が飛んできた。 言ってるの」と妻の厳し なあ?」と呟いたが、「何 て、人影は無い。帰宅し てみた。既に閉園してい てくださっていた。もは 直は、院長が快く代わっ 日に迫った。その日の当 ま、整理券の配布日が翌 帰りに幼稚園前を通過し 午前〇時。再び偵察に 午後8時。遅めの仕事 椅子を3番目に置くと、 現地でクルマを降り、

を温存するため、数時間 うだろう。限られた体力 陣を張れば遭難してしま いとはいっても、適当に れて事なきを得た。 ってきた。

えうる限りの装備をし た。折りたたみ椅子は無 布、買ったばかりの真冬 用ブーツと、自分では考 み、使い捨てカイロに毛 てスキーウェアに身を包 午前4時。 重ね着をし わずかな達成感を覚えな 手にして、同志と「これ がら、再会を誓って別れ め尽くされた。整理券を で父親の役割は果たしま したね」と言葉を交わし、 玄関は見る間に人で埋 今春、プレスクールに

今にも引き返したかった 早くも足が凍えてくる。 だ。暗闇でガレージのシ クの軽めの椅子を担い るのだと言い聞かせた。 選びに悩むことは無くな い。仕方なくアンティー が、今日を限りに幼稚園 ャッターを開けながら、

押し黙り、夜が明けるの の……?」と言う前に、 をじっと待つ。 6時を過 から開門までは、言うま 互いに全てを了解してい 男性が降りてきた。会釈 近くのクルマから軽装の ぎて、ぽつぽつ人が集ま でもなく、長かった。皆、 たと思う。同志だ。そこ をして、「プレスクール

早に建物になだれ込んで と門が開けられ、皆が足 あろうか。その瞬間は、 不意に訪れた。ガラガラ た。一式をクルマに積み 午前7時過ぎだったで 嫌だって」。

う間に置き去りにされ が元の位置を回復してく 込むと、午前4時の同志 込み、慌てて玄関に駆け い遅れた私は、あっとい いく。椅子と毛布をしま

をしに行っているのか分 ないというのだから、何 の手を引いて教室を出て からない。それでも、母 終了時刻まで教室に戻ら 行く毎日を繰り返した。 通い始めた息子は、 親とひたすら階段を昇降 に着くや泣き叫び、母親 き、胸をなで下ろした。 いくようになったと聞 っ直ぐ教室に飛び込んで 音楽がかかると一気に

て満足したのか、毎朝真 し、園内を探検し尽くし どうなるだろう。 踊っているという。「お の笑みで歌い、率先して 切る息子は、今日も満面 顔がほころんで俄然張り べんきょ」もそうであっ てもらいたいが、

禁酒の功罪

野村

勝政

宮崎県 日州医事 No.802より

った。「お酒を飲んだ時 た妻の冷ややかな一言だ った娘の気持ちを代弁し た。理由は、当時4歳だ 大好きだったお酒をやめ のパパはおかしくなって 2009年4月27日、 の時に転機が訪れた。 気がつけば3年半が経過 徹底ぶりで禁酒を守り、 巫女さんから差し出され していた。 しかし、本厄の厄払い

れるのはもっとつらい。 らいが、愛娘から嫌がら 向かい合った結果、その 女性から嫌われるのはつ 見届けていたようである。 の変貌ぶりをしっかりと しまい、子ども達は父親 日もホームパーティーを 飲むことが好きなため、前 んだのか少し飲み過ぎて していた。自宅で気が緩 ショックで沈んだ心と もともと大勢でお酒を 成。もしかして私は妻に るあなたは窮屈な感じが なったような気がする。 声が聞こえた。「もうそ のだろうか。 してたわ」とあっさり賛 たところ、「まじめすぎ 早速妻に解禁の相談をし 考えると友人達と疎遠に 飲み会に誘わなければ誘 ろそろいいんじゃない」。 たお神酒を拒む自分にふ いいように操られていた われもしない。よくよく 〕疑問を感じた時、 神の

即対応。飲み代も掛から った。夜間の呼び出しも するといいことばかりだ た。しかし、いざ禁酒を 日のうちに禁酒を宣言し むお酒はやっぱり楽し 仲の良い先生や友人と飲 は飲み過ぎないというこ い。お金や健康をとるか、 お酒が弱くはなったが、 現在、以前よりかなり 間関係をとるか。結局

欧州日本人医師会伊原会長が

# お知らせ

# ニュ

横倉義武会長

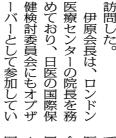
福原愛さん (ANA所属)





新春対談を本紙平成29年1月20日号に掲載 する予定です。

ぜひ、ご一読願います。



原鉄次郎会長が12月1 日、横倉義武会長を表敬 欧州日本人医師会の伊 医師の支援」「将来欧州 医療支援、欧州医療事情 図っていること」などが A-JDN) との交流を Doctors Network (JM 会で日本医師会Junior 医学生の支援」「青年部 の紹介」「次世代を担う での医師活動を希望する

昨年刊行された『嘱託 Q&A

産業医のためのストレス

と共に、具体的な面接指

に即した計8題のQ&A

ままに、面接指導の流れ というコンセプトはその

4例、更に知っておきた 導例(シナリオ形式)を い基礎知識7テーマも収

録している。 にCDが付され、本書刊 7時点までに厚生労働省 また、付録として巻末 振興財団

23-5209-1020 **6**3-3525-8294

左から横倉会長、 伊原欧州日本人医師会長 員とし、「欧 州在留邦人の 原会長から、 会談では伊

師約40名を会 行う日本人医 で医療活動を 足、欧州各国 ドルフで発 のデュッセル 成18年ドイツ 同医師会が平

書

籍

紹

のストレスチェッ嘱託産業医のため

籍が刊行された。前版同 方・進め方に特化した書

ク実務Q&A

Q&A編集委員会 編ストレスチェック実務

の中で産業医活動を行っ 傍ら、限られた出務時間

ている医師に主眼をおく

住の邦人の医師や医学生 紹介された。 横倉会長は、「欧州在

原会長に求めた。 じた協力体制の強化を伊

講話等に使える教育・研

の紹介等の情報提供を通 医療事情や留学先 が期待される」と した上で、欧州の 携が図られること 在が周知され、 にも同医師会の存 接指導前後の従業員へので作成・収録。更に、面 等の形式(テンプレート)

横倉会長を表敬訪問

様、日常の診療業務等の or.jp/shop/book) を参 財団のホームページ 詳しくは、産業医学振興 ー)も7話収録している。 作権・カスタマイズフリ 修用スライドデータ(著 (http://www.zsisz.

チェック実務Q&A』の

続編で、面接指導のやり

の方法で割引等を適用)。 50円)となる(FAXで から連絡欄に「日医ニュ 発行 (公財)産業医学 定価 2700円(税込) の申し込みの場合も同様 では1割引 (送料別途3 注文すると、来年3月ま ースを見た」と記入して 「産業医学図書」コーナー なお、同ホームページ

http://www.med.or.jp/nichiionline/

on-line」では定例記者会見の映像等、さ まざまな情報をご覧頂けるようになって

います。ぜひご活用下さい。

ュースポータルサイト「日医

ル』など関連資料と、面 書・意見書作成マニュア から公表された『報告

なる13の書式をカスタマ 接指導を行う上で必要と イズ可能なようにワード

ムページ (http://www.

は、申込用紙を日医ホー

内科学准教授・スポート 堂大学大学院代謝内分泌

◆申込方法:受講希望者

00円(税込。ただし、

◆参加費:日医会員60

発センター所長)

◆受講人数:300名 健康スポーツ医 ◆受講者資格:日医認定 ◆会場:日医会館大講堂

り次第締め切る。

◆主なプログラム:

・マラソン大会と危機管

(山澤文裕丸紅健康開

非会員は9000円)

法の実際(田村好史順天

糖尿病における運動療

◆主催:日医、経済産業

ニアにおける未解決課題

医療事例①「小児ヘル

産業局次世代産業課長)

デア発掘の必要性と開

ン「医療現場からのアイ

パネルディスカッショ

発・事業化支援のあり方」

産業局の取組」について

門田靖経産省関東経済

med.or.jp/doctor/ssi)

からダウンロードする

バルヘルスサービス領域

◆会場:埼玉スーパーア

TOIRO STUDIO

日(土)午後1時~4時

◆日時:平成29年1月28 ◆後援:厚生労働省他 省関東経済産業局

大学国際教養学部グロー ロジーセンター/順天堂

都道府県医師会から

日本医師会女性医師支援センター

# 女性医師バンクから

# Woman Doctor Bank

日本医師会女性医師バンクは、本年10月1日から体制を変更し、 専任コーディネーター及びアドバイザーによるサポート体制で新た にスタートしている(本紙第1324号にて既報)

そこで、今号では、体制変更に伴って新たに着任した専任コーデ ィネーターからの声を紹介する。

# 専任コーディネーターより

今年8月31日までコーディネーターをして頂いた先生方には、これま でのご活躍に感謝いたします。10月1日より新たな体制で女性医師バ ンクを運営していくことになりました。

女性医師バンクには、さまざまな年代の先生方にご自身のライフス タイルにあった就業先を求めてご登録頂いておりますが、就業成立の ためには、先生方へのきめ細やかな相談対応と求人施設側との連絡 調整が重要となります。

より多くの方にご活用頂けるよう、現在取り組んでいることは、次 のとおりです。

- ①女性医師バンクのホームページを刷新します
- ②女性医師バンクの認知度向上のため、積極的な広報活動を行 います
- ③都道府県医師会・大学・学会等、関係各団体の女性医師支援 担当との連携をより親密にしていくことで、民間事業者にはな いきめ細やかな対応を実施していきます

女性医師バンクをより多くの方に知って頂くため、まずは大きな入 り口となりますホームページの刷新を行います。使いやすいホームペ ージへとリニューアルを行うことで、求職者・求人者のアクセス数の 増加、ひいては就業成立数の増加にもつながると考えています。

ホームページの刷新と併せて、「女性医師バンク」を広く知って頂く ため、今まで行っていなかったさまざまな角度からの積極的な広報 活動を行い、登録者数を増やしていきたいと思っています。また、こ れまでも都道府県医師会の関係者の方々にはご協力頂いているとこ ろですが、今後ともご地元で把握された求職希望の方や求人希望の 施設に対して、都道府県医師会の女性医師部会等を通じて「日本医 師会女性医師バンク」へのご登録のお願いをして頂くことが今後の 就業成立数の増加につながりますので、皆様のご協力のほど、よろし くお願いいたします。

求人1,304件(延べ5,448件)、求職206名(延べ799名)、 就業及び再研修決定502件(平成28年11月30日現在)

問い合わせ先 女性医師支援センター(女性医師バンク) 

市蜷川336

76 4

①あいさつ 横倉義武会

先:富山県医師会(〒939

-8222 富山県富山

◆問い合わせ・申し込み

◆主なプログラム:

長、馬瀬大助富山県医師

③シンポジウム ヘルス」(加茂登志子東 ②講演「妊娠・出産・子 気がかり妊婦・母子・児 健康センター所長) 京女子医大附属女性生涯 育て期の女性のメンタル 要保護委員会による

※当日は会場内に託児所

を無料で設置する予定

(定員10名)。利用希望者

は申し込み時に併せて連

絡願いたい。

第22回日本医師会認定 健康スポーツ医制度再研修会 を記入し、直接、日医地 域医療第2課に郵送願い 入手した上で、必要事項 敬心学園日本リハビリテ 意点(陶山哲夫学校法人 ーション専門学校長・理 同法律事務所長) 内尉義虎の門病院長) ◆申し込み・問い合わせ 障がい者スポーツの留 フレイルとロコモ(大 (望月浩一郎虎ノ門協

> 単位の修了証を後日交付 者には、最大再研修会5

※なお、本講習会の受講

38 (直)]

する。

※当日、会館内に託児所を

設置する予定(定員5名)。

ポーツ庁

◆後援:厚生労働省、

ス

▼主催:日医

日(土)午前10時~午後

◆申込締切:12月27日

先:日医地域医療第2課

に併せて連絡願いたい。 利用希望者は申し込み時

(羽鳥裕常任理事)

(火)。ただし、定員にな

◆日時:平成29年1月21

第 5 回 医 ニーズ創出・事業化支援セミナ 療機器開発のための 医師主導による

のづくり企業、行政・支 研究機関、製販企業、 ◆参加料:無料 ◆参加者:医師、 も

◆申込方法:参加希望者 「日本医師会医療機 刺アダプターの開発秘 ない、エコーガイド下穿 ・医療事例②「もう迷わ (仮) (浅尾高行群馬

夫さいたま市立病院名誉 への挑戦」(仮)(遠藤昌 駒込2-28-16 6 2 1

3942-6475 (直) 先:日医総研 [〒111-8 ※なお、当日は、 ■ supportdesk@jmamdc. ◆問い合わせ・申し込み 東京都文京区本 **5**03 医療 ◆参加費:無料 1

med.or.jp/people/info, 郵送またはFAXにより し、必要事項を記入の上 seminar/003323.html) 込み願いたい。 富山県医師会宛てに申し ◆申込方法:日医ホーム から所定の申込書を入手 >> (http://www.

器開発支援窓口」のホー 析センター教授) の保守点検・安全対策ガ 大学ビッグデータ統合解 開発講座①「医療機器

スポーツ事故と法的責

<del>=</del> 113

東京

都文京区本駒込2-28

**6**3-3942-61

よる開発事業化のポイン 開発の概論と医師主導に ・開発講座②「医療機器 (内田毅彦日本医療

機器開発機構代表取締役

CEO)

産業振興に係る地域経済 事業説明②「医療機器

業化支援業務」について による医療機器開発・事 工学准教授)

〇名)になり次第締め切 ◆申込締切:定員(15 ▼主な講習内容:

・事業説明①「医師主導

俊宏防衛医科大学校医用

med.or.jp/) から申し込

ムページ(http://jmamdc.

のポイント」(仮)(櫛引 イドラインに鑑みた開発

を受け取れるメンバー登 機器開発に役立つ展示ブ 録ができる他、アイデア 今後のセミナー開催情報 ース」でアイデア登録や の案件相談(要事前申込) も開催される。 報交換会(要事前申 や医療機器開発に係る情 を有する先生向けの個別

子育て支援フォーラム in 富山

虐待防止を目指して~

◆主催 ~子育ての応援とゼロ歳児からの

公益財団法人SBI子ど 月27日 (金)。 ただし、 ◆会場:富山県医師会館 日(土)午後2~5時 ◆日時:平成29年2月4 ◆後援:厚生労働省他 次第締め切る。 定員 (250名) になり ◆申込締切:平成29年1 も希望財団、富山県医師 (共催): 日医、 ④討議 事長/山梨県立大学人間 山県立中央病院小児科部 童の支援」(五十嵐登富 福祉学部特任教授) 祉法人山梨立正光生園理 と虐待防止」(桑間直志 課題(加賀美尤祥社会福 ュニティ学科長教授) 依存性と支配性を中心 家族の心理社会的特徴: 富山赤十字病院第1産婦 たな社会的養育の現状・ ・今日の子ども家庭と新 学人間福祉学部福祉コミ に」(西澤哲山梨県立大 科医会長) 人科部長/富山県産婦人 てまでの切れ目ない支援 「虐待傾向を呈する親 「妊娠・出産から子育

メインテーマ

即した形で構築していく

ごとの重要性を強調する 方、自身が次期世界医

テムを、各地域の実情に

# 

師会長に選出されたこと

けた医療に関する課題と

員が大同団結する中で、

師の地域偏在や勤務環境

に触れ、「全ての医師会

して、

「少子高齢化、医

を見据え、かかりつけ医 ら412名が参加した。 35年ぶりであり、全国か 師会が担当するのは、昭 で開催された。大阪府医 26日、「2025年問題 阪府医師会担当)が11月 全国医師会勤務医部会連 を中心とした医療提供体 和56年度(第2回)以来 ンテーマとして大阪市内 と勤務医の役割」をメイ 絡協議会(日医主催、大 制及び地域包括ケアシス 義武会長は、2025年 冒頭のあいさつで横倉 平成28年度(第37回) と述べた。

「2025年問題と勤務医の役割」



ケアと病院の関連 特別講演Ⅰ「地域包括

横倉会長は、 、わが国に をした。 事例等を交えながら説明 プロセスについて、参考 策定状況と実現に向けた また、地域医療構想の

の分化・連携と地域包括 護が一体的に提供される を中心として、医療と介 踏まえ、「かかりつけ医」 動が起こり、医療のあり ケアシステムの構築を推 体制をつくり、医療機能 様も変化していくことを おいては、各地で人口変 員長は、平成28年4月に 報告 横倉会長に提出した同委 を行った。 泉良平勤務医委員会委

会活動に参画してもらい を進めるためにも、医師 と地域の医療・介護連携 携が一層求められること 病院等との日頃からの連 域の医師、診療所や他の たいとした。 になるとして、病院医療 無料化が開始されたこと 割」について提案したこ を受け、日医が実施した 日医で臨床研修医の会費 となどを報告した。 おける勤務医委員会の役 での勤務医活動活性化に また、平成27年度より

また、勤務医には、

的取り組み」と「医師会

おおさか宣言 高齢化の進展に伴い、2025年以降は国民の医療需要が急激に 変動する。国民の医療を守るためには、勤務医とかかりつけ医 が連携する地域包括ケアの重要性が強調されており、勤務医と かかりつけ医のスムーズな病診連携、更には医療と介護との連

国民から信頼される医療を行うためには、医療の質の向上が

不可欠であるが、実施後1年が経過した医療事故調査制度は、 いまだ医師や国民に制度内容が十分に理解されているとはいえ

ない。また、良質な医療を提供するためには、勤務医の就労環 境の改善が必須であり、今後更に増える女性医師への支援が求

められる。更に、2018年度から開始が予定される新たな専門医

の仕組みでは、医師の偏在が危惧されており、適正な地域医療

このような状況を踏まえ、2025年に向けた医療提供体制の構

築にあたり、勤務医が果たすべき役割を担うため、次のとおり

一、2025年を見据えた入院医療と在宅医療における切れ目ない

一、国民に理解される医療事故調査制度とするために、再発防 止を目的とした制度の周知徹底を図り、医療安全を確立する 一、勤務医の就労環境を改善し、女性医師への支援体制を更に

地域医療に不都合を生じさせない新たな専門医の仕組みの

平成28年11月26日

を確保する観点に配慮した仕組みの構築が急務である。

短期的・中期的・長期

員会答申の概要を紹介。

迫井正深厚生労働省保 道府県医師会や郡市区等 調査結果に基づいて、 医師会での会費無料化の 平成26年度

携が課題である。

宣言する。

病診連携体制を構築する

構築を求める

松茂人大阪府医師会長 方向に導いていきたい」 は世界の医療をより良い わが国の医療を、ひいて 続いてあいさつした茂 2025年問題へ向 と危惧した上で、医師会 てない領域に直面する 療、社会保障などのかつ 険局医療課長 活動の重要性について述 の組織力の向上や医師会 の改善を含めた地域医

> 勤務医部会のこれまでの 長からは、「大阪府医師会

医師会勤務医部会副部会

更に、中島康夫大阪府

ぞれ示

を示した。

とC会員の加入状況など 化導入後の日医A②(C) 比較する形で、会費無料 と平成27年度の会員数を

40年を紐解く」と題する

地域医療計画課長)は、 わが国の人口の高齢化が (前医政局 シンポジウム 報告があった。 シンポジウムI「医療

ついて説明を行った上 もたらす社会への影響に 本的な考え方について話 ム及び地域医療構想の基 地域包括ケアシステ 員として関わった大磯義 施行前から検討会の構成 は、医療事故調査制度の 事故調査制度の動向」で 法学教授・弁護士より制 郎浜松医科大学医学部

材を続けている日経メデ 観的視点から同制度の取 どが、マスコミとして客 度策定から感じた課題な

ィカル編集部の満武里奈

田真喜子大阪府医師会勤 くり」では、初めに、上 医師の働きやすい環境づ シンポジウムⅡ

「女性 淳子大阪医科大学衛生

長による講演が行われ

紹介。黒川英司箕面市立 師会で取り組んでいる女 医療センター院長、玉置 性医師支援事業について 療大学副学長が大阪府医 病院長、齊藤正伸大阪南

附属病院中央クオリティ マネジメント部教授・部 |医療事故調査制度の動向| 女性医師の働きやすい環境づくり」

務医部会参与/森ノ宮医

ションが行われた。 ンポジウムⅡ)が、それ ムⅠ)、今村聡副会長(シ

面でシステ 医療安全の 大学医学部 島和江大阪 ついて、中 要性などに するための ム的に分析 れ、最後に ォームの重 ノラットフ さ

の取材結果 氏からは制 などがそれ 度に対する イメージ等 平成28年度 全国医師会勤務医部会連絡協議会 メインテーマ 「2025年問題と勤務医の役割」 主義 日本医療会 自当 大阪府医院会 地域医療構想について

おおさか宣言」採択

洋常任理事(シンポジウ 松原謙二副会長、市川朝 の講演がそれぞれ行われ 夫妻の日常などについて を経験している循環器医 両シンポジウムでは、

交えた活発なディスカッ て総括した後、フロアを ぞれコメンテーターとし

# 会となった。 で採択され、協議会は閉 言」(別掲)が満場一致最後に、「おおさか宣一 言」(別掲)が満場一 全国医師会勤務医部会連絡協議会・大阪

での導入事例や利用状 立・国立・大学の各病院 況、更に、実際に子育て 科部長からは、自治体 中洋幸枚方公済病院救急

学・公衆衛生学教授、

# 平成28年度 全国医師会勤務医部会連絡協議会 [医療事故調査制度の動向] 女性医師の働きやすい環境づくり」 メインテーマ「2025年問題と勤務医の役割」 「地域医療構想について」 主催/日本医師会 担当/大阪府医師会 進していかなければなら ないと指摘。

# 構想について」 特別講演Ⅱ「地域医療